

# 友愛労働歴史館 企画展

2015年 2016年  
期 間 12月7日(月) ~ 5月31日(火)

2015年は、全労会議(中央労働団体、後の同盟)や同盟(中央労働団体、現在の連合)の文化運動・レクリエーション活動を担った全文協(全国文化運動協会、1955.11.21~1996.12.18)の結成から60年、そして1996年の全文協解散から19年になります。

これを記念し友愛労働歴史館は、企画展「全文協結成から60年、その今日的意義を探究する」(2015.12.07~2016.05.31)を開催し、全文協の理念・活動を明らかにする中で、労働運動における文化運動やレクリエーション活動の今日的な意義を探ります。

# 全文協結成から60年、その今日的意義を探究する



## 第1部 新しい国民文化の創造をめざした全文協

— 全国文化運動協会41年略史 —

左翼文化運動の嵐が吹き荒れる1955(昭和30)年11月、全国勤労者文化協会(全文協)が結成され、1963(昭和38)年2月に「よび合うこだま運動実行委員会」と一体化した全国文化運動協会(全文協)が発足します。第1部では、全文協を支えた民主的労働運動の全労会議・同盟に言及しつつ、1996年に解散するまでの全文協の41年の歴史や活動について展示・紹介します。

## 第2部 民主的労働運動と文化活動

— 友愛の心とレクリエーション(人間再創造) —

全文協を支えた民主的労働運動は、大正元(1912)年の友愛会をその出発点としています。民主的労働組合が持っていた「友愛の心(人間の尊厳)」と、全文協の実践理念であるリ・クリエーション(人間再創造)は通底し、民主的労働運動の一環として全文協の文化活動がありました。第2部では、民主的労働運動と文化活動について、友愛会綱領や全文協綱領に言及しつつ展示・紹介します。



## 第3部 よび合うこだま運動、全文協文化リーダー研修会、全文協劇団こだま

1961(昭和36)年から始まり、全国に広がったよび合うこだま運動、同運動を担うキャンプリーダー・文化リーダーを養成するために1966(昭和41)年にスタートし、約6000名の上級・一級・二級リーダーを輩出した文化リーダー研修会、文化運動の更なる飛躍をめざして1972(昭和47)年に誕生した全文協劇団こだま。これらは全文協活動の三本柱として広まり、定着してきました。第3部ではよび合うこだま運動、全文協文化リーダー研修会、全文協劇団こだまについて展示・解説します。



## 第4部 大阪全文協 — その歴史と活動 —

全文協の地方組織は全国に組織され、全文協運動を広めていきますが、東京本部と並んで独自の活動を展開したのが大阪全文協です。大阪全文協は1956(昭和31)年4月に全文協西日本の拠点として設立され、「余暇の価値観と人間らしい生き方」を説き続けました。このための討議の場や、各種教養講座は大阪独自の活動として、職場に多くの文化グループが誕生します。第4部では、大阪全文協の歴史、主な活動について展示・解説します。



# 友愛労働歴史館

開館時間 平日 10:00~17:00(変更になる場合もございます)

〒105-0014 東京都港区芝2-20-12 友愛会館8階 一般財団法人日本労働会館内  
TEL.050-3473-5325 FAX.03-3451-1710  
E-mail : yuairodorekishikan@rodokaiken.org HP http://www.yuairodorekishikan.com